

三重教学研究室 第27期 研究員 募集要項

藤嶽明信 三重教学研究室長 からのメッセージ

三重教学研究室は、仏教を学んでいく学仏道場として開設されました。さまざまな縁を通して、ひとり一人が聖教に向かい合っていく、それはとても大切な学び方だと思います。一方で、話し合いを通してそれぞれの課題や問題を共有し、お互いの課題や問題を教えに尋ねていく、これもまた大切な学び方ではないでしょうか。

親鸞聖人が尊敬された善導大師は、仏の教えを鏡に喩えています。仏の教えを繰り返し学ぶならば、智慧が開発されるのであると述べています。それはちょうど、曇っている鏡でも、根気よく磨き続けるならば、曇りが取り除かれて、物事が明らかに写し出されるようなことだと思います。

鏡を見ることによって髪型や服装の乱れに気づかされるように、鏡に喩えられる仏の教えを学ぶことを通して、私たちにとって大切なこと、確かなことを、共に学んでいきたいと思っています。

【対象】 三重教区内の寺族および門徒であって、毎月の学習会に精勤できる方。

※年齢制限はありません。

【任期】 3カ年（2020年9月～2023年6月）

【会場】 三重同朋会館 2階または3階講堂（〒511-0073 桑名市北寺町47 TEL: 0594-21-8000）

【基本日程と研究内容】

◇**月例研究会**…年間9～10回程度（午後1時30分～午後5時）

- ・室長による講義 テキスト『現代の聖典』 ・聖教の輪読
- ・班別座談会 ・その他

◇**課題別学習**…年間1～2回（午後2時～午後9時）

- ・研究員が課題としたい内容の学習（2019年は「是旃陀羅」問題について）

◇**現地研修**…年間1回（1泊2日または2泊3日）

- ・研究員の研究課題に併せた地域への研修

◇**公開講義**…年間1～2回（1泊2日研修）

- ・公開型の研修会研究員以外の参加者と共に学ぶ研修（2019年度『浄土論註』）

◇**聖典基礎講座**…年間5回

- ・公開型の聖教学習。経典に触れながら、真宗の教えに自身を学ぶ

【募集について】

1. 右記の申込書に記入し、所属寺住職の署名を貰い教務所へ提出してください。
2. 申し込み締め切りは8月31日（月）
3. 研究員は3年ごとに募集します。

※開講式は9月10日（木）13：30より、三重同朋会館3階講堂にておこないます。

※現在在籍している研究員は、辞退の意思がない限り、自動継続となります。

詳しくは三重教務所までお問い合わせください。

キ
リ
ト
リ